

O6u D/G 電動機の切り離しについて

<主な質疑>

- Q. 明日は新たな作業などないのか。
A. メガフロートが入港する。
- Q. 1uの水位を階段踊り場から見ているとのことだが、新しい情報はないか。
A. 13日に確認した時よりも床面が見にくくなったため、水位があがっているようである。中間地下階は確認できていない。
- Q. 水位の上がっている原因は。
A. 熱で蒸発した水が格納容器等で水に戻り、隙間から入っているかもしれない。
- Q. 2, 3uトレンチの水位が1センチ上がっているが、3uの移送量を増やしたためか。
A. その可能性もある。
- Q. 4u熱電対設置作業で新たな情報はないか。
A. 今は作業終了したとの情報までしか持っていない。
- Q. ガンマカメラの使い方は。映像が映るのか。
A. パソコン画面に、ガンマ線の強弱が色で表されるもので、赤外線カメラで見るイメージ。
- Q. カメラは日本製か。
A. 東芝製。

以上

=====
5/21(土)9時定例レク概要

<説明内容>

①プラント関連パラメータの状況報告(5月21日 6:00現在)【口頭説明】
○大きな変更はなし

②プラント状況、本日の作業予定について【口頭説明】

【1号機】

- 給水系ラインからの淡水注入について
- SFPへのコンクリートポンプ車による淡水の放水について
・明日実施予定
- T/B地下階、トレンチの水位について
- 原子炉格納容器への窒素封入について
- 原子炉代替冷却設備設置工事について

【2号機】

- 消火系ラインからの淡水注入について
・消火系から給水系への切替に伴う作業について、本日の移送は中止。
- 集中廃棄物処理施設(プロセス主建屋)への廃液移送について
- トレンチ立坑、T/B地下階の水位について

【3号機】

- 消火系・給水系ラインからの注水について
- T/B地下階、トレンチたまり水の水位について
- 集中廃棄物処理施設(雑固体廃棄物減容処理建屋)への移送について
- トレンチ立坑、T/B地下階の水位について
- 代替冷却設備設置のためのガレキ撤去について
- トレンチ立坑の閉塞作業について

【4号機】

- SFPへのヒドラジンを含む水の放水について
- 水位測定装置の設置作業について(熱電対の温度変化による水位確認)

新規テキストドキュメント.txt

- OT/B地下階水位について
- SFP底部支持構造物設置工事について(ガレキ撤去等)

【6号機】

- OT/B地下階たまり水の仮設タンクへの移送について
- 非常用D/G、6Aの電動機取替に伴う待機不全について
(5/26までに復旧予定)

【その他】

- 飛散防止剤の樹脂散布について
 - ・本日、有人による散布のみ
- リモートコントロール重機によるガレキ撤去について
- メガフロートについて
- 原子炉注水ポンプの高台への移設について

<主な質疑>

- Q. 高線量のガレキはどのように確認したのか。
- A. 定例の屋外での線量測定時に高線量ガレキ判明。本日撤去予定。

- Q. メガフロートの現在の位置は。
- A. 福島第一近くまできている。接岸したらお知らせする。

以上

情報共有
(非管理メモ)

1枚
福島11:00臨時レク

(NISA報告室)

東京電力株式会社

新規テキストドキュメント.txt

お渡し済み

各位

福島の本日(5/21)のマスコミ対応について情報共有いたします。

以下、転送。

=====

5/21(土)11時00臨時レク概要

<説明内容>

- ①IF3u取水口付近からの放射性物質を含む水の外部への流出への対応について【資料配付】
- ②排出基準を超える放射性物質濃度の排出の海洋放出に係る影響に関する報告書の経済産業省原子力安全・保安院への提出について【資料配付】
- ③1Fサーベイマップ(5/20 19:30現在)【資料配付】
○落下ガラ高線量について

<主な質疑>

- Q. 3uは2uの水の量に比べ少ないのか。
A. 2uは500m³、3uは250m³で半分の量であり、発見後の止水作業が早かったため水量は少ない。
- Q. 濃度は基準の何倍程度なのか。
A. 数十万倍になる。
- Q. 3uはそれほど拡散せず港湾に止まっているのか。
A. シルトフェンス等で拡散を押さえている。今後は水の循環装置設置を進めていく。
- Q. 「角落とし」は元々あるものなのか。
A. 定期検査などで水を抜くために元々あるものだが、津波で流されたため新たに設置する。
- Q. サーベイマップの件で、1000msv/hのガレキの物は何なのか。
A. 後ほど写真で確認いただきたいが、コンクリート片かと思う。
- Q. 1000msv/hのガレキと300msv/hの関係は。
A. 5/3時点では300msv/hだったが、今回再測定した結果、1000msv/hの値が計測されたもの。
- Q. なぜ、値が上がったのか。
A. 原因は分からない。全ての場所・物などもれなく完璧にサーベイはできないことからもれがあったかもしれない。
- Q. 雰囲気は。
A. 20~30msv/hだったが、今回は40msvである。
- Q. 集めたガレキの中にあつた物なのか。
A. そうかと思う。
- Q. 今まで一番高かった線量は。
A. 4/20の約900msv/hで3u西側付近のもの。

以上

情報共有 1枚

(非管理メモ) 福島15時レク概要

官邸班

NISA班

(NISA東電分室)

← プレス対応チーム

東京電力株式会社

新規テキストドキュメント.txt (あ渡し済)

各位

福島の本日(5/21)のマスコミ対応について情報共有いたします。

以下、転送。

=====
5/21(土)15時定例レク概要

<説明内容>

①1Fプラント状況等のお知らせ【資料配付】

②プラント関連パラメータの状況報告(5月21日 12:00現在)【口頭説明】

○大きな変更はなし

③プラント状況、本日の作業予定について【口頭説明】

○2u、3uトレンチ水位について

○高台給水系ポンプの切り替えについて

○4u SFP注水、仮設照明について

○ガレキ撤去について

○クリコートの散布作業について

・2名の怪我人発生状況について

<主な質疑>

Q. 同じ協力企業の怪我人等が続いたことはあったか。

A. 記憶の範疇だが、なかったと思う。

Q. 暑さのためなのか。

A. そういった分析はしていない。

Q. 場所は。

A. 発電所の外回りで、いずれも屋外。

Q. 怪我人についての安全確認とは何をするのか。

A. 一般的には作業内容確認や読み合わせ、事故の事例周知など。

Q. 作業員の体力消耗が懸念されるが、東電として暑さ対策など何かあるのか。

A. これまでも給水など熱中症への注意喚起は行っている。また、5、6uへは休憩

場を設置し、さらに今後は西門付近や協力企業棟などへも設置準備している。

今後、暑さ対策として新たなものが出たらお知らせしたい。

Q. メガフロートの写真は無いのか。

A. 確認する。

Q. 4uの熱電対はきちんと計られているのか。

A. 異常があるとの情報は入っていない。

Q. 3uの高線量のカレキはどうなっか。

A. いつ撤去するかは検附中。

以上

情報提供

NISA班
←アセス対応
※NISA分室手配しおいてす。

5/21 22:30 FTX

東京電力株式会社

手許資料

5/21 (土) の福島事務所における20時定例レクの概要をお知らせします。

5/21 (土) 20時定例レク概要

<説明内容>

- ① 「福島第一原子力発電所敷地内における空気中の放射性物質の各種分析の結果について (第五十七報) 【資料配付】
- ② 「福島第一原子力発電所付近の海水からの放射性物質の検出について (第五十九報) 【資料配付】
- ③ 「福島第一原子力発電所取水口付近で採取した海水中に含まれる放射性物質の各種分析の結果について (5月20日採取分) 【資料配付】
- ④ 「福島第一原子力発電所タービン建屋付近のサブドレンからの放射性物質の検出について」 【資料配付】
- ⑤ 「福島第一原子力発電所構内における土壌中の放射性物質の各種分析の結果について」 (続報11) 【資料配付】
- ⑥ 「集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水各種分析結果」 【資料配付】
- ⑦ メガフロートの福島第一原子力発電所、入港～接岸 【資料配付】
※画像提供
- ⑧ 「福島第一原子力発電所の状況」 【資料配付】
- ⑨ 本日の作業状況、明日の作業予定等 【口頭説明】
 - 原子炉の注水状況について
 - 1号機、原子炉建屋環境改善関係
 - SFPへの放水、注水について
 - T/B内のたまり水の移送について
 - 集中廃棄物処理施設への廃液の受け入れ作業について
 - トレンチの水位について
 - T/Bの水位について
 - 飛散防止剤の散布について (有人による散布はけが人発生により中止)
 - リモートコントロールによるガレキ撤去作業について
 - 3号機、原子炉建屋前ロボットによるガレキ撤去について
 - 4号機、SFP底部の支持構造物の設置工事について
 - メガフロート入港、接岸について
 - 2号機、原子炉注水給水系への切替工事について
 - 原子炉注水ポンプにお高台への移設工事について
 - OMPの環境改善について
 - 飛散防止剤散布作業によるけが人の発生について
 - 熱中症対策に伴う、休憩所の設置計画について

<主な質疑>

- Q. 高線量 (1000mSv) のガレキは撤去したのか。
- A. 本日は未実施。コンクリートポンプ車等を移動してから実施することになると思われる。現在、近づかないように高線量注意の札を設置している。
- Q. 2号機の給水系ラインからの注水への変更工事のスケジュールは。
- A. 何日までというスケジュールは未定。ピットへの流水防止対策として、建屋南側の立坑1ヶ所と同じく建屋南側の2ヶ所のピットの閉塞作業を実施後、復水器からタービン建屋へ水の移送作業を行い、注水ラインの変更工事を実施していく。

以上